



2024年2月14日

各 位

上場会社名 株式会社サンエー化研  
代表者 代表取締役社長 櫻田 武志  
(コード番号 4234)  
問合せ先責任者 経理部長 高部 文昌  
(TEL 03-3241-5702)

## 業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向及び繰延税金資産の一部取崩しを踏まえ、2023年11月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,400	150	300	870	81.72
今回修正予想(B)	27,690	△200	20	320	30.15
増減額(B-A)	△1,710	△350	△280	△550	
増減率(%)	△5.8	△233.3	△93.3	△63.2	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	27,870	△468	△236	△198	△18.13

### 修正の理由

機能性材料セグメントの光学用表面保護フィルムは一部の液晶パネルメーカーで在庫の消化が進み、受注回復の兆しがでてきておりますが、前回業績予想時に当社グループが期待していたほどの回復力はなく受注が伸びてきておりません。また、軽包装材料セグメントの日用品等の包材において、大口取引先からの洗剤用パウチの受注が大幅に減少したことなどから、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。利益面においては、売上高が前回予想を下回る見込みとなったことから、営業利益及び経常利益は前回予想を下回る見込みとなっております。また、下記に記載の通り当社を取り巻く事業環境及び今後の業績の見通し等を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取崩し法人税等調整額に計上したため、親会社に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

### ●繰延税金資産の取崩しについて

当社を取り巻く事業環境及び今後の業績の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を389百万円取崩し、法人税等調整額に計上いたしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上